

札幌市まちづくり戦略ビジョン<ビジョン編>(案) パブリックコメントによる変更点

資料3

No.	該当部分	意見要旨等	ビジョンの変更内容	本文修正前	本文修正後
1	第1章 1 策定の背景	姉妹・友好都市に大田広域市を加えるべきではないか。	姉妹・友好都市に大田広域市があることが分かるように明記した。	P2 4行目 また、この時期には、姉妹・友好都市提携を結んだポートランド市、ミュンヘン市、瀋陽市、ノボンビルスク市との間で、文化、スポーツ、教育、経済などの幅広い分野で交流が行われるなど、国際都市へと大きく発展を遂げました。	P2 4行目 また、この時期には、姉妹・友好都市提携を結んだポートランド市、ミュンヘン市、瀋陽市、ノボンビルスク市との間で、文化、スポーツ、教育、経済などの幅広い分野で交流が行われるなど、国際都市へと大きく発展を遂げました(平成22年(2010年)には、大田広域市と提携)。
2	第1章 3 位置付け	本計画がどういう根拠に基づいて策定されるのか明記すべき。	札幌市自治基本条例に基づき策定されていることが分かるように記述を追加した。	P4 「3. 位置づけ」1行目 戦略ビジョンは、これまでの基本構想と第4次札幌市長期総合計画に替わる新たなまちづくりの基本的な指針となるものであり、札幌市のまちづくりの計画体系では、幅広い分野にわたる総合計画として最上位に位置付けられます。	P4 「3. 位置づけ」1行目 戦略ビジョンは、これまでの基本構想と第4次札幌市長期総合計画に替わる新たなまちづくりの基本的な指針として、札幌市自治基本条例第17条の規定に基づき策定するものであり、札幌市のまちづくりの計画体系では、幅広い分野にわたる総合計画として最上位に位置付けられます。
3	第2章 第2節 1 札幌の魅力と強み 第4章 第5節 環境 基本目標17 市民が環境について学び行動するまちにします	「1 札幌の魅力と強み」の項の中に、札幌が憧れの都市としてイメージされる美しい景観の魅力を挙げるべきである。「まちづくり戦略ビジョン」に、街の魅力を分かりやすいかたちで伝える、美しい景観づくりを基本に置いてはどうか。 (類似意見2件)	意見内容が戦略ビジョンに盛り込まれていることが分かるように、札幌の魅力に景観について明記した。 また、美しい景観(きれいな街並み)を維持・創出することについて明記した。	P23 「(1)市民の愛着」3行目 その理由としては、「豊かな自然」、「はっきりした四季の変化」が多く挙げられ、「整備された公共交通機関」、「便利な都市施設」が続いています。 P53 将来のまちの姿 3項目目 市民や企業などは、ふるさと札幌の美しい自然・環境を守り育てる意識を持ちながら、持続可能なまちづくりに主体的に取り組んでいます。	P23 「(1)市民の愛着」3行目 その理由としては、「豊かな自然」、「はっきりした四季の変化」が多く挙げられ、「整備された公共交通機関」、「便利な都市施設」、「美しい街並み」が続いています。 P53 将来のまちの姿 3項目目 市民や企業などは、ふるさと札幌の美しい自然・環境を守り育て、美しい景観を維持・創出する意識を持ちながら、持続可能なまちづくりに主体的に取り組んでいます。
4	第3章 私たちが目指す札幌市の将来	「ライフスタイルの確立」と「新たな価値を生み出す創造」は両立しないのではないか。「確立」ではなく、「追求」あるいは「発信」の方が良いのではないかと。	札幌型ライフスタイルは、常に新しくなるものであることが分かりやすいように、記述を変更した。	P29 1行目 見出し、4行目 本文 <札幌型ライフスタイルの確立> P57 取り組むこと【市民・企業等】1項目目 ○札幌の魅力を楽しむライフスタイルの確立	P29 1行目 見出し、4行目 本文 <札幌型ライフスタイルの追求> P57 取り組むこと【市民・企業等】1項目目 ○札幌の魅力を楽しむライフスタイルの追求
5	第3章 私たちが目指す札幌市の将来	札幌型ライフスタイルの説明文について、「創造的に暮らす」というイメージが分かりにくいので、もう少し説明してほしい。 (類似意見2件)	札幌型ライフスタイルについて、より分かりやすいように記述を追加した。	P29 <札幌型ライフスタイルの確立>本文 芸術の薫り漂う、札幌ならではの個性と楽しさにあふれる都市文化と、うるおいのある豊かな自然環境の中で、創造的に暮らす、世界が憧れる札幌型のライフスタイルを確立し、その魅力を発信します。	P29 <札幌型ライフスタイルの追求>本文 芸術の薫り漂う、札幌ならではの個性と楽しさにあふれる都市文化と、うるおいのある豊かな自然環境の中で、多様な文化や新しいモノを取り入れ、新しいコトに挑戦していくなど、創造的に暮らす、世界が憧れる札幌型のライフスタイルを追求し、その魅力を発信します。
6	第4章 第2節 経済 基本目標6 市民の雇用が安定的に確保されるまちにします	「私たちが取り組むこと」の「行政」欄に、「〇子育て支援の充実」という項目があるが、女性の就労への環境整備が主眼であることから「〇子育て環境の充実支援」と記載すべき。	意見内容が戦略ビジョンに盛り込まれていることが分かるように記述を変更した。	P39 取り組むこと【行政】5項目目 ○子育て支援の充実	P39 取り組むこと【行政】5項目目 ○働きながら子育てできる環境の整備

No.	該当部分	意見要旨等	ビジョンの変更内容	本文修正前	本文修正後
7	第4章 第2節 経済 基本目標7 強みを生かしてグローバル化に対応するまちにします	タイトルについて、「グローバル化に対応」では、全般的に受身に捉えている印象がある。道外のみならず、海外へ、札幌や北海道ブランドをセールスするべき。	「グローバル化」に積極的に取り組むという趣旨が分かるように記述を変更した。	P40 基本目標7 タイトル 強みを生かしてグローバル化に対応するまちにします	P40 基本目標7 タイトル 強みを生かし世界とつながるまちにします
8	第4章 第2節 経済 基本目標7 強みを生かしてグローバル化に対応するまちにします	「私たちが取り組むこと」の「行政」欄に、「○国際的な視野を持った人材の育成・確保」という項目があるが、市職員の人材確保ではないのだから「○国際的な視野を持った人材の育成・確保のための施策の推進」と記載すべき。	企業等の人材育成・確保を支援するという趣旨が分かるように記述を変更した。	P40 私たちが取り組むこと【行政】6項目目 ○国際的な視野を持った人材の育成・確保	P40 私たちが取り組むこと【行政】6項目目 ○国際的な視野を持った人材の育成・活用の支援
9	第4章 第4節 安全・安心 基本目標14 安全な日常生活が送れるまちにします	「将来のまちの姿」について、「都市生活型公害・・・適切な対策や市民への情報提供などを通じ、安心が確保されています。」という記載について、何の安心が確保されているのかが不明確。「・・・情報提供などを通じ、市民の健康的で安心な暮らしが守られています。」とするのが良いと考える。	市民の安心な暮らしが守られているという趣旨で分かるように記述を変更した。	P49 将来のまちの姿 3項目目 都市生活型公害といわれる、自動車排出ガスによる大気汚染や騒音、悪臭などについて、適切な対策や市民への情報提供などを通じ、安心が確保されています。	P49 将来のまちの姿 3項目目 都市生活型公害といわれる、自動車排出ガスによる大気汚染や騒音、悪臭などについて、適切な対策や市民への情報提供などを通じ、市民の健康で安心な暮らしが守られています。
10	第4章 第6節 文化 基本目標19 文化芸術やスポーツにより産業が発展するまちにします	本項目および本戦略ビジョン全体において、創造性によって生み出された新しい価値が、商品価値に限定されているように感じる。市民一人一人の行う文化芸術やスポーツの活動は、産業の発展のために行われるものではないので、産業振興ということであれば、「経済」の目標として記すべきではないか。	文化芸術やスポーツは、産業振興のみならず、まちの活性化につながるという趣旨が分かるように記述を変更した。	P56 基本目標19 タイトル 文化芸術やスポーツにより産業が発展するまちにします	P56 基本目標19 タイトル 文化芸術やスポーツの魅力によりにぎわいが生まれるまちにします
11	第4章 第6節 文化 基本目標19 文化芸術やスポーツにより産業が発展するまちにします	行政が働き掛けるのではなく、市民が自主的に積極的に活動する意味合いから、「将来のまちの姿」を下記のとおり修正してはどうか。 「文化芸術やスポーツが多くの人を集め、札幌の魅力的な資源として、観光振興や国際交流などのさまざまな分野で生かされています。」 ↓ 「文化芸術やスポーツに多くの人が集い、札幌の魅力的な資源として、観光振興や国際交流などのさまざまな分野で生かされています。」	市民が自主的に活動するという趣旨が分かるように記述を変更した。	P56 将来のまちの姿 1項目目 文化芸術やスポーツが多くの人を集め、札幌の魅力的な資源として、観光振興や国際交流などのさまざまな分野で生かされています。	P56 将来のまちの姿 1項目目 多くの人が集まる文化芸術やスポーツが、札幌の魅力的な資源として、観光振興や国際交流などのさまざまな分野で生かされています。
12	第4章 第6節 文化 基本目標20 市民一人ひとりが魅力を再認識し発信するまちにします	札幌の自然や文化やライフスタイルに誇りを持ち、その認識の上で、それらを内外に発信したり、交流を深めることを目的に活動しているNPOは市内に沢山存在している。目標実現に向けて、町内会・NPO等の役割を入れるべきではないか。(類似意見2件)	意見内容が戦略ビジョンに盛り込まれていることが分かるように記述を追加した。	P57 私たちが取り組むこと 主体 【市民・企業等】	P57 私たちが取り組むこと 主体 【市民・町内会・NPO・企業】

No.	該当部分	意見要旨等	ビジョンの変更内容	本文修正前	本文修正後
13	第4章 第7節 都市空間 基本目標23 都市の価値を高めるみどりを生かしたまちにします	市民やNPOなどの取組として挙げるべきことは、「みどりを保全・創出するためのまちづくり活動」だけでなく、「憩いや交流の場となるオープンスペースがより積極的に利活用されるための活動」であるとする。 (類似意見3件)	意見内容が戦略ビジョンに盛り込まれていることが分かるように、オープンスペースの活用について記述を追加した。	P61 将来のまちの姿 1項目 市街地では、うるおいと安らぎを与えるみどりと、憩いや交流の場となるオープンスペースが十分にあり、それらを生かした、市民に親しまれる良好な都市景観が形成されています。	P61 将来のまちの姿 1項目 市街地では、うるおいと安らぎを与えるみどりと、憩いや交流の場として活用されるオープンスペースが十分にあり、それらを生かした、市民に親しまれる良好な都市景観が形成されています。
14	第5章 第1節 基本理念	子どもたちがまちづくりの担い手となるには、成長過程で札幌への愛着と誇りを持ち、主体的にまちづくりに参画すべく社会全体で育てていく必要があると考える。この点については基本姿勢の文脈から読み取ることはできるが、「札幌への愛着と誇りを持ち主体的なまちづくりの担い手として成長した子どもたち」というような表現など、基本理念において市民と共有しやすい表現が望ましいのではないか。	子どもたちが、どのようなまちづくりの担い手になっているか記述を追加した。	P63 第1節 基本理念 本文 12行目 そして、まちづくりの担い手に成長した子どもたちが、また次の世代に、このまちの魅力を引き継いでいくことにより、世代間の良好な循環を実現します。	P63 第1節 基本理念 本文 12行目 そして、札幌に誇りを持ち、積極的かつ主体的なまちづくりの担い手に成長した子どもたちが、また次の世代に、このまちの魅力を引き継いでいくことにより、世代間の良好な循環を実現します。
15	第5章 第2節 基本姿勢 3 北海道と共に発展する札幌	情報発信先を「道外」としているのは、対象が限定されており、北海道・札幌の魅力を過小評価しているように感じる。世界中でも北海道・札幌のような魅力的な場所は少ないため、グローバル展開を指向すべき。	意見内容が戦略ビジョンに盛り込まれていることが分かるように記述を変更した。	P65 (3)北海道の魅力を発信 札幌が持つ情報発信機能を活用し、北海道全体の魅力を札幌から道外へ発信します。	P65 (3)北海道の魅力を発信 札幌が持つ情報発信機能を活用し、北海道全体の魅力を札幌から国内外へ発信します。
16	第5章 第3節 戦略ビジョンの効果的推進	「地域の衰退を防ぎ」とあるが、高齢化社会に向かっている現状をふまえ、未来は衰退化ではなくて、例えば、経済的には満たされなくても、心は豊かに暮らしていけるというような、生き方を変えていくというように主導していくことが必要ではないか。	安心して暮らせる地域を作り出すことを目的としていることが分かりやすいように記述を変更した。	P67 図 戦略編 暮らし・コミュニティ説明文 地域の衰退を防ぎ、コミュニティでの暮らしを豊かにしていく必要性	P67 図 戦略編 暮らし・コミュニティ説明文 様々な地域課題を克服し、コミュニティでの暮らしを豊かにしていく必要性

札幌市まちづくり戦略ビジョン<ビジョン編>(案) キッズコメント 主な意見と変更点

順位	件数	意見要旨等	ビジョンの変更内容	該当部分	本文修正前	本文修正後
1	194	<p>【再生可能エネルギー・省エネルギー】 CO2を削減し原発のない社会を目指すためには、再生可能エネルギーを積極的に使いながら、エネルギー消費を抑えるべき。</p> <p><主な意見> ○札幌市が先頭にたって自然エネルギーを利用した発電を行うべき。 ○一人一人がしっかりと考え、電気の使用量を少しでも減らす取組をすべき。 ○多くの人が環境問題について考え、「エネルギーを大切にしよう」という活動をしていけば、環境、そして市民や国民の安全も守っている。</p>	再生可能エネルギーの活用やエネルギー消費を抑えたライフスタイルの実践につなげるため、子どもの頃からのエネルギーに関する学習機会を充実させることの記述を追加した。	第4章 第5節 環境 基本目標16 資源やエネルギーを有効活用するまにします	P52 私たちが取り組むこと【行政】 (記載なし)	P52 私たちが取り組むこと【行政】 4項目目の次に追加 ○子どもがエネルギーについて学習する機会の充実
2	160	<p>【高齢者の見守り・支え合い】 孤立死を無くすためには、地域で一人暮らし高齢者の見守りをする必要がある。また、高齢者が安心して暮らせる施設(老人ホームやシェアハウスなど)が必要。</p> <p><主な意見> ○高齢者の家へ小学生や中学生や高校生が定期的に訪問し、ボランティア活動したい。冬なら雪かきなどのボランティア活動など。 ○近所の付き合いをもっと深めて、孤独死を無くしてほしい。 ○一人暮らしは孤独死にもつながるので、老人ホームを増やしてほしい。 ○若い人と高齢者が一緒に住むハウスなどをつくるという。</p>	子どもたちが高齢者の見守りなどボランティア活動に参加することにより、高齢者の地域での安心な暮らしを守るという観点での記述を追加した。	第4章 第4節 安全・安心 基本目標12 誰もが健康的で安心して暮らせるまにします	P47 私たちが取り組むこと【行政】 (記載なし)	P47 私たちが取り組むこと【行政】 1項目目の次に追加 ○子どもがボランティア活動に参加しやすい環境づくり
3	155	<p>【冬道の安全】 冬になると、(通学路の)歩道が滑りやすくなったり、狭くなったり、雪山で見通しが悪くなったりして危ないので、除排雪などの対策をきちんとしてほしい。</p> <p><主な意見> ○車道の端の雪山が危険。子どもの目線でも見えるような高さに。 ○もっと歩道の除雪をやってほしい。学校に行く時に歩道がなくて危険。 ○通学路を中心に安全に登下校ができる歩道の整備や除雪をしてほしい。</p>	除排雪を通じた冬道の安全確保及び、防犯の観点も踏まえた通学路の安全確保を図ることについて記述を追加した。	第4章 第4節 安全・安心 基本目標14 安全な日常生活が送れるまにします	P49 将来のまちの姿 5項目目 雪対策に関して、市民・企業・行政の連携による冬の市民生活ルール共有や、効果的で効率的な除排雪などを通じて、雪と共存した豊かな暮らしが実現しています。 P49 私たちが取り組むこと【行政】 (記載なし)	P49 将来のまちの姿 5項目目 雪対策に関して、市民・企業・行政の連携による冬の市民生活ルール共有や、効果的で効率的な除排雪などを通じて、安全な冬道が確保され、雪と共存した豊かな暮らしが実現しています。 P49 私たちが取り組むこと【行政】 7項目目の次に追加 ○通学路の安全確保に向けた取組の推進
4	140	<p>【自然との共生】 札幌の豊かな自然を守り、動植物と共存することが必要。自然とふれあひ、自然のことを学び考える場をつくればよい。</p> <p><主な意見> ○お年寄りでも小さな子どもでも森林に馴染めるような場所を作ってほしい。 ○札幌市は空気もあまり良くないので、出来るだけ緑を増やすとよい。 ○森に住んでいる動物達の住む場所が減ってきているから、自然をもっと大切にしたいと思う。 ○自然の良さを知り、自然が無くなりそうときは市民のみなさんで自然を守るようになってほしい。</p>	子どもたちが自然とふれあひあうことを通じて、自ら環境保全に向けた取組をすることについて記述を追加した。	第4章 第5節 環境 基本目標17 市民が環境について学び行動するまにします	P53 将来のまちの姿 2項目目 子どもたちは、日常生活に根差した学習活動を通じて、広く環境問題に関心を持っています。 P53 私たちが取り組むこと【市民】4項目目 ○子どもたちへの学習機会の積極的な提供	P53 将来のまちの姿 2項目目 子どもたちは、自然とのふれあひや日常生活に根差した学習活動を通じて、広く環境問題に関心を持ち、身近なことから取り組んでいます。 P53 私たちが取り組むこと【市民】4項目目 ○子どもが自然とふれあひ機会や学習する機会の積極的な提供
5	139	<p>【遊び場】 公園ではボール遊びや野球、サッカーなどができず、放課後に自由に遊べる場所も少ない。子どもたちが自由に遊べる場(公園、遊び場、ボール遊びができる場、球技ができるスポーツ施設)がほしい。</p> <p><主な意見> ○ボール遊びができる公園を作ってほしい。 ○野球やサッカー、バスケットボールなどができる施設をつくってほしい。 ○家で遊ぶのに飽きた子供達が自由に遊べる場所をつくってほしい。</p>	子どもの権利条例において「豊かに育つ権利」として「学び、遊び、休息すること」と規定していることを踏まえ、子どもが「伸び伸びと遊ぶ」ことを通じて成長することの記述を追加した。	第4章 第3節 子ども・若者 基本目標10 将来を担う子どもの成長と自立を支えるまにします	P44 将来のまちの姿 1項目目 子どもたちは、一人ひとりの個性や特性を伸ばす充実した教育を受けることを通じて、生きる力を高め、豊かな創造力を身に付けながら成長しています。 P44 私たちが取り組むこと【行政】 (記載なし)	P44 将来のまちの姿 1項目目 子どもたちは、一人ひとりの個性や特性を伸ばす充実した教育を受け、伸び伸びと遊ぶことを通じて、生きる力を高め、豊かな創造力を身に付けながら成長しています。 P44 私たちが取り組むこと【行政】 2項目目の次に追加 ○子どもが伸び伸びと遊べる場の充実

順位	件数	意見要旨等	ビジョンの変更内容	該当部分	本文修正前	本文修正後
6	101	<p>【景観保全】 カラスがごみステーションを散らかさないようにしたり、ポイ捨てを無くして、「きれいなまち」にしたい。そうすれば観光客も増える。</p> <p><主な意見> ○カラスがゴミを散らかさないようなゴミステーションを作ってほしい。 ○ポイ捨てやゴミの不始末を徹底的に改善して、未来の子どもたちへきれいな札幌を受け渡してできるようにしたい。 ○札幌をきれいな町にすればみんなが心地よく過ごせる札幌になる。 ○ゴミ拾いなどを行ってきれいなまちをアピールすれば観光客が増える。</p>	美しい景観(きれいな街並み)を維持・創出することについて明記した。	第4章 第5節 環境 基本目標17 市民が環境について学び行動するまちにします	P53 将来のまちの姿 3項目目 市民や企業などは、ふるさと札幌の美しい自然・環境を守り育てる意識を持ちながら、持続可能なまちづくりに主体的に取り組んでいます。	P53 将来のまちの姿 3項目目 市民や企業などは、ふるさと札幌の美しい自然・環境を守り育て、美しい景観を維持・創出する意識を持ちながら、持続可能なまちづくりに主体的に取り組んでいます。
7	88	<p>【防災】 災害が発生したときに、一人一人が状況を考え行動できるように、学校だけではなく、地域とも連携した避難訓練を行うなど、地域防災力を高めたい。</p> <p><主な意見> ○子どもの頃から災害の時にどうすれば良いかなどを学ぶ事が良い。お年寄りや障がいのある人などが困っている時に僕も協力したい。 ○町内会など地域ぐるみの避難訓練をもっと積極的に実施すべき。 ○地震や火災が起きても、それに対応できる力があれば人が死者が少なくなる。</p>	子どもたちがどこにいても災害時に行動できるように、地域と学校の連携を明確にするよう記述を追加した。	第4章 第4節 安全・安心 基本目標13 地域防災力が強く災害に強いまちにします	P48 私たちが取り組むこと【行政】2項目目 ○市民、自主防災組織などとの連携・協力による防災対策の推進	P48 私たちが取り組むこと【行政】2項目目 ○市民、自主防災組織、学校などとの連携・協力による防災対策の推進
8	87	<p>【公共交通】 CO2を削減し便利なまちにするため、公共交通を積極的に活用すべき。バスの便をよくしたり、地下鉄を延伸してほしい。</p> <p><主な意見> ○バス、市電など公共交通をもっとたくさんの人が利用すれば、二酸化炭素排出も防げるし、札幌はもっと便利で暮らしやすい町になる。 ○バスに乗ると本当は100円なのだが、わからなくて200円払ってしまった。バスの値段をわかりやすくしてほしい。 ○地下鉄を手稲、清田などに延伸すれば郊外が発達し人口が増加する。</p>	公共交通の利用促進のため、子どもの頃から公共交通に親しむことについて記述を追加した。	第4章 第7節 都市空間 基本目標21 公共交通を中心とした集約型のまちにします	P59 私たちが取り組むこと【行政】 (記載なし)	P59 私たちが取り組むこと【行政】 5項目目の次に追加 ○子どもが公共交通に親しむ取組の充実
9	78	<p>【魅力の創造・発信】 札幌・北海道の良さを知り、もっと発信して、多くの人に札幌に来てもらうことで、まちが元気になり人口が増加する。</p> <p><主な意見> ○小学生のうちから、もっと札幌や北海道の魅力を教えてほしい。 ○自分たちの住んでいる地域について体験したり、学ぶ機会を増やせばよい。 ○札幌市外の人に札幌の素晴らしさを紹介して、札幌に住んでみたいと思う人に来てもらって住んでもらえば、札幌の働く世代は増え、経済力もさらに強まり、より素晴らしいまちになる。 ○札幌の良いところを全国にPRすれば人口の減少をおさえられる。</p>	魅力発信によって、多くの人々を札幌に呼び込む集客交流の観点及び子どもが札幌を知る機会の充実について記述を追加した。	第4章 第3節 子ども・若者 基本目標10 将来を担う子どもの成長と自立を支えるまちにします	P44 私たちが取り組むこと【行政】4項目目 ○家庭・地域・学校の連携による体験活動などの推進	P44 私たちが取り組むこと【行政】4項目目 ○家庭・地域・学校の連携による地域について学ぶ機会や体験活動などの充実
				第4章 第6節 文化 基本目標20 市民一人ひとりが魅力を再認識し発信するまちにします	P57 将来のまちの姿 3項目目 札幌らしいライフスタイルの中から生み出される札幌・北海道の魅力を市民一人ひとりが再認識し、その魅力を高め、誇りを持って多様な手段により国内外に発信することで、世界のさまざまな人々と交流しています。	P57 将来のまちの姿 3項目目 札幌らしいライフスタイルの中から生み出される札幌・北海道の魅力を市民一人ひとりが再認識し、その魅力を高め、誇りを持って多様な手段により国内外に発信することで、世界のさまざまな人々が集い、交流しています。
					P57 私たちが取り組むこと【行政】 (記載なし)	P57 私たちが取り組むこと【行政】 4項目目の次に追加 ○子どもが札幌・北海道の魅力を知る機会の充実

順位	件数	意見要旨等	ビジョンの変更内容	該当部分	本文修正前	本文修正後
10	77	<p>【多世代交流・交流の場づくり】 高齢者と若い世代が交流することで、高齢者は元気になり、子どもたちにもためになり、地域でのつながりが生まれる。そのような機会を多く設けるべき。</p> <p><主な意見> ○ お年寄り子どもが交流して、お互いの気持ち分かるようになればいい。 ○ 様々な人たちが楽しく気軽に参加したくなるような場を作ってほしい。 ○ 地域で交流できる場所を増やしたり、イベントを作ったりすると良い。</p>	子どもが核となった地域の行事や多世代交流の場づくりが、地域住民の参加を促進しつながりを生むという観点で記述を追加した。	第4章 第1節 地域 基本目標1 共生と交流により人と人がつながるまちにします	<p>P33 将来のまちの姿 5項目目 住民が集える居場所や交流の場が身近にあり、そこで生まれたつながりを通じて地域コミュニティが活性化しています。</p> <p>P33 私たちが取り組むこと 【町内会・NPO・企業等】 (記載なし)</p> <p>P33 私たちが取り組むこと【行政】 (記載なし)</p>	<p>P33 将来のまちの姿 5項目目 子どもを始めとした住民が集える居場所や交流の場が身近にあり、そこで生まれたつながりを通じて地域コミュニティが活性化しています。</p> <p>P33 私たちが取り組むこと 【町内会・NPO・企業等】3項目目の次に追加 ○子どもが主役の交流の場づくり</p> <p>P33 私たちが取り組むこと【行政】 8項目目の次に追加 ○子どもが主役の交流の場づくりの支援</p>
11	63	<p>【防犯】 子どもが犯罪に巻き込まれないように、夜道を明るくする、パトロールをするなど、子どもが安心して出歩ける安全なまちにしてほしい。</p> <p><主な意見> ○ 冬道がとてつもない暗いので、街灯を増やして犯罪を少なくしてほしい。 ○ 不審者に遭う子が多いので、パトロールをしてほしい。 ○ 犯罪や争い事がない、もっと安心、安全に暮らせるまちにしたい。</p>	通学路の安全確保を図ることについて記述を追加した。	第4章 第4節 安全・安心 基本目標14 安全な日常生活が送れるまちにします	<p><「冬道の安全」の再掲> P49 私たちが取り組むこと【行政】 (記載なし)</p>	<p><「冬道の安全」の再掲> P49 私たちが取り組むこと【行政】 7項目目の次に追加 ○通学路の安全確保に向けた取組の推進</p>
12	49	<p>【いじめ・不登校】 いじめが起きた場合の対応をしっかりしてほしい。学校(先生)はいじめにいち早く気づいてほしい。相談窓口と言いつづらい子もいるので、もっと相談しやすい身近な相談場所がほしい。</p> <p><主な意見> ○ いじめのないまちにしたい。学校の先生も徹底的にいじめを無くす気持ちを持ってほしい。 ○ 担任の先生や校長先生が誰よりも早く気付いてくれる学校を作ってほしい。 ○ いじめや不登校などの相談を気軽に聞いてくれる人がいたらいい。 ○ スクールカウンセラーや電話相談が、もっと身近なものになるように。</p>	いじめや不登校、児童虐待を未然に防ぐことに加え、起きてしまった場合の早期対応や相談・支援体制の充実を図ることについて明記した。	第4章 第3節 子ども・若者 基本目標10 将来を担う子どもの成長と自立を支えるまちにします	<p>P44 将来のまちの姿 3項目目 いじめや不登校、児童虐待などを未然に防ぐ環境が整っています。</p> <p>P44 私たちが取り組むこと【行政】7項目目 ○いじめ、不登校、児童虐待などを未然に防ぐための家庭や地域、関係機関との連携強化</p>	<p>P44 将来のまちの姿 3項目目 いじめや不登校、児童虐待などを未然に防ぐとともに、迅速かつ適切に対応する環境が整っています。</p> <p>P44 私たちが取り組むこと【行政】7項目目 ○いじめ、不登校、児童虐待などの相談・支援体制の充実及び家庭や地域、関係機関との連携強化</p>

その他	141	<p>【人口減少に関する子どもの意見】 札幌の人口が減るのは大変なことであり、人口が減らないようにする必要があります。そのためには、子どもを生み育てやすい環境を整えたり、札幌の魅力を発信することで、人を呼び込めばよい。</p> <p><主な意見> ○ 人口がこれからどんどん減少していくことはとてもショック。少しでも多く人が来て住んでくれるよう、資源の面を強めて人口減少を弱めてほしい。 ○ 札幌市は自然豊かな素晴らしい都市なのに人口が減るのは少し寂しい。 ○ 人口減少への対策をしていくべき。他都市からの移住者が増えるか、出生率が上がり死亡率が下がるよう、医療を受けやすしたり幼稚園・保育園にたくさん児童を入れるようにする。 ○ 人口減少については、市外からの観光客などを呼んで「札幌市って良い」と思ってもらえるようにすることだと思う。まずは、札幌市についてよく知ってもらおうべき。</p>	第5章において「子どもたちが札幌の未来について主体的に考え、学び、行動するための機会を提供します」と記載している。	第5章 第2節 基本姿勢 2 まちの活力を高める人づくり (2) 未来を担う子どもたちへのまなざし	<p>【今後の取組】 子ども議会や学校への出前講座などを通じて、子どもたちが札幌の未来について考えることができるような機会を提供していく。</p>
-----	-----	--	---	--	--